

## 1. 施設の利用状況に関する事項

## ①施設の利用状況

令和3年度の総来園者数は165,932人（宿泊込み168,527人）で、対前年度比99.8%（宿泊込み100.2%）である。当年度も新型コロナウイルスの影響（臨時休館、各種体験・イベントの中止、加工講座・農業塾・宿泊・施設利用人数の制限等）が続き、ほぼ前年度並みの利用実績であった。

教育ファーム（学校関係）では、延べ137校、6,545人が来園した。前年度と比較して、利用学校は20校（1,238人）増加した。小学校の利用割合が最も多く、全体の78%（前年76%）を占め、次いで幼・保育園9%、中学校7%、特別支援学校5%であるが、特支校高等部・児童相談所からの利用もあった。学年別では小学校2年生（51%）が最も多く、次いで3・4年生（各12%）、5年生（10%）の順となった。月別の利用数では、例年最も多い9月に新型コロナ県独自警報が出たことから、5・6月の利用が多かった。宿泊利用の学校は、延べ9校（前年10校）で全利用学校の7%であった。ギガスクール構想に対応してWi-Fi設備が徐々に整い、一部プログラムでロイロノートを活用することができた。コロナ禍で開催が懸念された第3回アグリ・アート展は、前回は上回る作品総数235点（前年160点）で予定通り実施できた。

教育ファーム（一般）は11,026人の受入となり、うち個人利用が10,593人（前年7,976人）、団体利用は14団体433人（前年21団体536人）であった。団体利用は集団行動を避ける傾向から申し込み自体が少なかったが、個人利用についてはアウトドア体験ニーズに加え3密回避可能な企画を打ち出したことで増加した。個人利用者が行った体験内容は、多い順に「餌やり」「野菜収穫」「搾乳」であったが、収穫・調理・畜舎を繋ぐ体験ツアー方式の満足度が高かった。また「草花トートバッグ作り」など施設内飲食中止期間の代替策として考案した体験も好評であった。

食品加工支援業務関係では、食品加工の基礎を学ぶための講座は、全51回に延べ340人が受講した。講座以外の加工室は延べ385回759人が利用した。いずれも新型コロナの影響により大きく減少した前年度から回復し、特に加工室利用は増加傾向にある。個別の加工室利用者は88%が農業関係者であった。商品化された加工品は、製品が米粉ケーキなど19品、一次加工品がバラのペーストなど7品、またデザイン作成は26品で作成依頼が年々増加している。技術相談の回数は183回で13%増加した。

就農支援事業では、一般市民を対象とした「みらい農業塾」に12人が受講し、露地野菜の基本的栽培知識・技術を学んだ。就農相談業務では、相談窓口を常設し、相談者が13名（新規10名、後継ぎ3名）からあった。新潟市で就農を検討している人を対象とした果樹および野菜栽培体験研修に、野菜コース3名、果樹コース3名が受講した。また農業簿記や経営管理の要点を学ぶ農業経営研修に、新規就農者11名が参加した。農福連携事業は、感染防止対策が困難であることから所管課と協議のうえ中止した。

宿泊施設には2,595人が宿泊し、前年度より35%増加したが、団体行動が敬遠されていることもあり、コテージと宿泊棟を合わせた年間稼働率は24.2%と依然低調であった。農産物直売所の来客数は、近隣出店スーパーマーケットとの競合を主因に前年度より10%減少した。一方、農家レストランへの来客数は、新型コロナ前には及ばないもののメニュー刷新・拡充により前年度より51%増加した。

毎年開催していた三大イベントのうち周年祭（5月）と収穫祭（10月）は中止を余儀なくされたが、ふるさと祭り（1月）の「どんど焼き」は、農村伝統行事継承の意図もあり地域コミュニティ協議会と連携して2年振りに復活させ好評であった。インターンシップ研修に、従来からの新潟大学農学部（食品加工）・新潟農業バイオ専門学校（新規就農）に加えて、新たに新潟県農業大学校（畜産飼養管理）から受け入れた。また農機具メーカーとのコラボ事業として、スマート農業見学（中学生向けASP）を目的に自動直進トラクターの実演を行った。

ホームページによる適時情報発信に努め、更新322回・アクセス件数109,603件と、前年度比で更新回数は40回増、アクセスは約1万件増加した。また当施設の更なる周知浸透を図るため、社会貢献活動や農業体験の様子など随時プレスリリースを行い、新潟日報やNHKなどで複数回報道された。施設維持管理は法令に定められたものを含め適宜実施し、クレームや怪我、物損に対してもトラブルや事故を回避すべく対応した。

②来場者数

単位：人

項目	令和3年度	令和2年度	対前年度比
教育ファーム事業（学校）	6,545	5,188	126.2%
教育ファーム事業（一般）	11,026	8,512	129.5%
食品加工支援事業	1,426	1,382	103.2%
就農支援事業	699	540	129.4%
視察	80	114	70.2%
自主事業（その他体験・物販・施設利用等）	18,443	13,820	133.5%
直売所にいがた村	116,695	129,699	90.0%
農家レストラン	10,693	7,062	151.4%
その他	325	22	—
計	165,932	166,339	99.8%

③宿泊

1) 宿泊者数

単位：人

項目	R3年度	R2年度	増減	備考
学校	299	277	22	
一般	2,296	1,645	651	
合計	2,595	1,922	673	

2) 稼働率について

単位：%

項目	R3年度	R2年度	増減	備考
コテージ7棟	23.4	16.9	6.5	
宿泊棟	29.6	27.9	1.7	
総稼働率	24.2	18.3	5.9	

④教育ファーム

1) アグリ・スタディ・プログラム

	R3年度														
	利用合計		幼稚園・保育園			小学校			中学校			養護・高校・大学・学校関係団体等			
	件数	人数	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合	
合計	141	6,545	12	334	9%	107	5,377	76%	8	493	6%	14	341	10%	
	R2年度														
	利用合計		幼稚園・保育園			小学校			中学校			養護・高校・大学・学校関係団体等			
	件数	人数	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合	
合計	119	5,188	10	331	8%	97	4,443	82%	4	223	3%	8	191	7%	
	増減														
	利用合計		幼稚園・保育園			小学校			中学校			養護・高校・大学・学校関係団体等			
	件数	人数	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合	件数	人数	件数割合	
合計	22	1,357	2	3	0%	10	934	-6%	4	270	2%	6	150	3%	

2) 一般プログラム

単位：人

項目	R3年度	R2年度	増減	備考
利用人数	11,026	8,512	2,514	

⑤就農支援

1) 就農相談

単位：件

項目	R3年度	R2年度	増減	備考
新規就農	10	7	3	
その他	3	6	-3	

2) 就農研修

項目	R3年度		R2年度		増減		備考
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	
就農研修(実地)	2	6	2	7	0	-1	体験イベント、業務委託は除く
就農研修(座学)	0	0	0	0	0	0	

⑥食品加工支援

項目	R3年度		R2年度		増減		備考
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	
加工支援講座	51	340	51	309	0	31	
加工機器利用	385	759	347	714	38	45	

⑦イベント

1) 主催イベント

月	イベント名	参加人数	備考
4	初めてのキャンプとバーベキュー体験	17	
5	周年祭ウォークラリー	228	
6	和菓子作り教室	17	榊里仙と共同でそら豆のどら焼き等作成
7	初めてのスパイスカレー作り	25	夏野菜収穫と調理体験
8	かき氷作り体験、サマーウォークラリー	200	
11 ～ 12	伝統食	36	初めてのたくあん漬講座、キムチ作り体験教室
11 ～ 1	にいがた市再発見ツアー	43	いくとびあ食花、新潟ふるさと村等と連携した体験宿泊ツアー
12 ～ 1	第3回アグリ・アート展	400 (他にJAビル400)	A S P等の体験を絵画で募集し審査・表彰・展示
3	米粉入り丸パン作り	58	
3	草花トートバッグ作り	36	

2) 外部団体等主催イベント

月	イベント名	場所	備考
			開催なし

2. 広報

1) 実施内容

媒体等	実施時期	料金	内容等
バス広告	平成30年度～	製作・出稿費	南区バス
白根大風合戦への協賛	中止	—	広告協賛
新聞	1月	出稿費	年賀協賛
他施設とのWEBリンク	随時受付	無料	
リリース	随時	無料	
パブリシティ	随時受付	無料	テレビ、ラジオ、新聞、情報誌、WEB

\*その他施設パンフレット、市報、HP、自主作成チラシ（アグリ通信含む）、ポスター有

2) ホームページ

	R3年度		R2年度		増減		備考
	更新回数	閲覧数	更新回数	閲覧数	更新回数	閲覧数	
合計	322	109,603	283	99,787	39	9,816	

3. 施設の管理状況に関する事項

①会議等

単位：回

項目	R3年度	R2年度	増減	備考
職員全体会	0	0	0	毎日朝礼で情報共有等行うとともに、都度連絡書面を回付した。
正副館長会議	12	12	0	原則毎月
イベント等会議	12	12	0	原則毎月
出店者連絡調整会議	2	0	2	都度、連絡調整も行った。
その他	4	4	0	当グループ運営会議出席

②職員研修等

単位：回

項目	R3年度	R2年度	増減	備考
コンプライアンス研修	1	1	0	延べ参加人数26人（職員数30名）
職員研修等	6	4	2	延べ参加人数111人（職員数30名）

4. 収支状況

「新潟市アグリパーク 令和3年度 収支状況報告書（令和3年4月～令和4年3月）」を参照

5. 自主事業・利用促進

自主事業売上

単位：円

項目	R3年度	R2年度	増減	備考
視察料	22,000	47,500	-25,500	
自動販売機手数料	388,719	357,365	31,354	
生乳代金	848,111	698,120	149,991	
その他収入	205,110	200,000	5,110	
合計	1,463,940	1,302,985	160,955	

## 6. その他

### ①利用者の満足度（アンケート）

単位：件

項目	R3年度	R2年度	増減	備考
アンケート	48	22	26	
満足度	95.8%	95.5%	0.4%	

### ②クレーム

単位：件

項目	R3年度	R2年度	増減	備考
クレーム	2	2	0	

### ②市内産業への貢献

項目	市内割合			備考
	R3年度	R2年度	増減	
再委託業者	100.0%	100.0%	0.0%	7社中7社
職員	93.3%	93.1%	0.2%	30人中28人

### ⑤地域・関連団体等との連携

単位：回

項目	R3年度	R2年度	増減	備考
連絡調整会議等	5	0	5	

### ④ボランティア

単位：人

項目	R3年度	R2年度	増減	備考
ボランティア（延べ）	1,105	889	216	

### ③社会貢献

単位：人

項目	R3年度	R2年度	増減	備考
障がい者雇用（延べ）	0	71	-71	

以上